昭和31年8月6日第三種郵便物認可
社団法人日本専門新聞協会加盟

かごしま
建設新聞

株式会社鹿児島建設新聞
発行人 大迫
鹿児島市錦江町3番3
電話 099－227－510
FAX 099－225－191
振替口座 02020－5－
ホームページ
http://www.kc-news.co

地域高規格道路・都城志布志道路

6号橋上部工等 年度末頃の発注か

大隅土木

競争性確保で発注時期変更

県大隅土木事務所が整備を進めている地域高規格道路・都城志布志道路の整備は、現時点で競争性の確保が保たれないこと等から、6号橋（170m）や松山ICBランプ橋（120m）上部工の発注時期を第4四半期に変更した。現時点では、競争条件などが整う可能性が高い17年度末頃の発注（公募型）が濃厚のようだ。

都城志布志道路は、宮崎県都城市を起点とし、曽於市、松山町、有明町を経由し志布志町へ至る約40kmの地域高規格道路（本県分は約21km）。うち、末吉町から有明町までの8・33km（末吉松山有明道路）区間が平成8年に整備区間の指定を受け整備に着手。17年春に末吉から松山までの4・2km区間の供用開始。残りの松山町から有明町までの4・13km。また、有明町から志布志港までの約11km区間は16年3月末に調査区間に位置付けられ、16年度からルート調査や環境調査に着手。17年度に整備効果など総合的な費用対効果などを行い、ルートなどの絞り込みなどを行ったあと、整備区間格上げなどの手続きを進める。

末吉松山有明道路8・33kmのうち、残りの松山町から有明町までの4・13kmを整備中。末吉松山有明道路8・33kmの17年3月末現在の進捗は事業費ベースで71%（用地99%、工事69%）。

17年度は、夏頃に11号跨道橋（39m・上部工）と6号橋の下部工、10号跨道橋（L34m・上部工）を発注し整備中。また、秋頃に9号跨道橋の下部工の整備に着手するほか、道路改良100mと40m、舗装400m、法面工2000㎡と1000㎡をそれぞれ分割で発注するもようだ。

なお、6号橋や松山ICのBランプ橋などについては発注時期等を含め検討を進めている。

緊急建築確認事務点検本部 拡大会議

北側大臣 早急な実態調査を

国交省

国土交通省は5日、「緊急建築確認事務点検本部」の拡大会議を開いた。構造計算書偽造問題で、偽造が見抜けなかった指定確認検査機関や特定行政庁の業務点検を実施するためのもので、本部員と都道府県の担当者ら合わせて約200人が出席。北側一雄国交大臣は「建築行政の信頼回復に向け、ここに集まった方々に課せられた任務は極めて重要。検査方法や事務の実態を早急に調査してほしい」と訴えた。

緊急建築確認事務点検本部は山本繁太郎住宅局長を本部長として12月1日に発足。住宅局、総合政策局、官庁営繕部、地方整備局建政部・営繕部などの職員約100人で構成している。

国指定の確認検査機関などについて、▽帳簿の整備、書類の保管など、一般的な建築確認検査業務の実施状況▽構造計算書、構造設計図などの審査体制、審査方法ーなどを点検。12月中に作業を終え、得られた成果を今後の再発防止策の検討材料とする方針だ。

拡大会議では、同本部設立の経緯や緊急建築確認事務点検の実施方法などを説明。合わせて都道府県に対して、管内の特定行政庁や都道府県知事指定の確認検査機関を対象とした業務点検の実施と結果報告を求めた。

予算総額78億4278万円

いちき串木野市 17年度当初予算案

1市1町の合併後初めてとなる、いちき串木野市の17年度一般会計当初予算案が明らかになった。予算総額は78億4278万円となる。

会計の概要を掲載）

このうち、漁港建設費（工事請負費1億8410万円ー市来漁港地域水産物供給基盤整備外）、道路新設改良費（同1億2082万1000円ー別府上名線、平木場線外）、土地区画整理事業（同1億6258万8000円ー築地土地区画・区画道路築造外）、道路維持費（同6725万9000円ー町道維持管理外）、土地改良事業費（同5542万2000円ー県単基盤整備・小堀地区、県単独農業農村整備・敷田地区かんがい排水）、塵芥処理費（同5000万円ーエネルギーセンター改修費）などで事業費が計上されているが、ほとんどの事業で発注が完了している。

このほか、住宅建設費の工事請負費1億2149万円（うち、平佐原住宅は発注済み）のうち、ウッドタウン串木野（4ー5・6号、W造平屋建て約160㎡×1棟2戸）については今後、工事が発注される見込みだ。

県農政部工事執行状況

11月末で79%契約

県農政部は、11月末現在の工事執行状況（一般、繰越、16年度国債、前金付国債）をまとめた。それによると、県営1259工区、296億1826万7000円（契約率80%）、団体営210工区、20億4351万3000円（同70%）の計1469工区、316億6178万円（同79%）を契約した。また、出来高は県営150億5827万9000円（出来高率41%）、団体営12億1049万9000円（同42%）の計162億6877万8000円（同41%）となった。

primaXcel
遊具・公園施設等の企画設計施工
円柱材（パーマエクセル）加工・販売
ログハウスの御用命は!!
有限会社 有元木材化工
工場 肝属郡串良町中山
TEL（0九九四）63八三二四番